

おめでとう

ございます

市内から、次の5人の方が
叙勲受章されました。



瑞宝小綬章を

受章されました

遠藤 基夫さん(74歳)

〈三谷町〉

遠藤さんは、昭和25年三谷郵便局に入局、以来41年の長きにわたり郵政事業の推進に尽力されました。

在職中は、東海郵政局郵務部集配、業務、管理課長、岡崎郵便局長、名古屋郵便集集中局長などの要職を歴任され、郵政事業の充実と発展に多大な貢献をされました。



瑞宝単光章を

受章されました

竹内 芳子さん(72歳)

〈三谷町〉

竹内さんは、昭和47年5月蒲郡市民生委員・児童委員に就任され、以来33年6月余の長きにわたり住民福祉の増進に尽力されました。

現在も蒲郡市民生児童委員協議会副会長、蒲郡市社会福祉協議会理事としてご活躍中で、本市民生の安定と地域福祉の向上、福祉水準の高揚に多大な貢献をされてみえます。



瑞宝双光章を

受章されました

羽賀 三秋さん(88歳)

〈形原町〉

羽賀さんは、昭和12年3月から53年3月まで41年間余の長きにわたり、小中学校の教員として教育現場で活躍され、学校教育の振興と児童生徒の健全育成に尽力されました。

在職中は、形原中学校、大塚小学校教頭、一宮町、音羽町の小学校校長を経て、市内北部小学校、塩津小学校校長を歴任され、教育行政の推進に多大な貢献をされました。



瑞宝単光章を

受章されました

太田 肇さん(63歳)

〈西迫町〉

太田さんは、昭和38年7月蒲郡市消防本部に奉職され、以来38年9月の長きにわたり市民の生命および財産を守るため、消防の最前線でご活躍されました。

在職中は、複雑かつ多様化する災害現場において献身的な努力を惜しまず、警防体制の強化充実と消防技術の向上に尽くされ、また部下の教養指導に努めるなど本市消防行政の進展に多大な貢献をされました。



瑞宝単光章を

受章されました

西浦 利博さん(63歳)

〈形原町〉

西浦さんは、昭和37年6月蒲郡市消防本部に奉職され、以来40年10月の長きにわたり市民の身体および財産を守るため、消防の最前線でご活躍されました。

在職中は、複雑かつ多様化する災害現場において献身的に尽力され、消防救急活動や警防体制の強化充実、消防技術の向上、部下の教養指導に努めるなど、本市消防行政の進展に多大な貢献をされました。

「稲生港石積防波堤」が

土木学会選奨土木遺産に認定されました

(社)土木学会において、本年度の選奨土木遺産として「稲生港石積防波堤」が認定されました。

稲生港は明治28年に港として整備され、大正9年の工事で築造されたのが、延長175・1mの「稲生港石積防波堤」です。通称「幡豆石」と呼ばれる花崗岩でできたこの防波堤は、石積堤としては三河湾で最大で、築造当時の状態をほぼ保っています。築造には多くの地元民が従事したといわれ、未だに地元の人たちに親しまれています。

問合先 愛知県三河港務所蒲郡出張所 ☎69◆5381



▲稲生港石積防波堤

土木港湾課 ☎66◆1135